

領域	助産診断・技術学	授業科目	助産過程・技術学Ⅱ（分娩期）		
単位（授業時間/時間数）	2（40/45）	授業回数	20回	開講時期	前期
担当講師名	専任教員	講師所属	福岡水巻看護助産学校		
特記事項	実務経験のある教員による科目		臨床（病院）での助産師の実務経験をふまえ臨床に即した授業・演習を行なう		

科目目標

分娩期の経過診断の技法及び正常分娩介助法を習得し、ケアについて理解する。

授業目標

1. 分娩期の助産過程について理解できる。
2. 正常分娩介助技術の方法が理解できる。
3. 産婦の支援の方法が理解できる。
4. 出生直後の新生児のケアについて理解できる。
5. ハイリスク・異常分娩時の支援の方法が理解できる。

授業内容

1. 分娩期の助産診断
 - 1) 分娩期の助産診断の特徴と診断類型
 - 2) 分娩期のフィジカルアセスメント
2. 分娩介助方法
 - 1) 分娩介助の意義・原理
 - 2) 正常分娩介助法の原理
 - 3) 分娩介助時の技術
3. 産婦の支援
 - 1) 産婦の支援の基本
 - 2) 分娩経過にそったケア
4. ハイリスク・異常分娩時のアセスメントと支援

授業の進め方

講義 演習

教科書

助産学講座7 助産診断・技術学Ⅱ[2]分娩期・産褥期（医学書院）
 助産師基礎教育テキスト 第5巻 分娩期の診断とケア（日本看護協会出版会）
 助産師基礎教育テキスト 第7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア（日本看護協会出版会）
 胎児心拍モニタリング講座（メディカ出版） 正常分娩の助産術（医学書院）
 病気がみえる⑩産科（MEDIC MEDIA） 今日の助産（南江堂） 臨床助産師必携（医学書院）
 写真でわかる助産技術（インターメディカ） WHOの59ヶ条お産のケア実践ガイド（農文協）
 標準産科婦人科学（医学書院） 実践マタニティ診断（医学書院） マタニティ診断ガイドブック（医学書院）

参考図書

アイナ・メイの自然出産ガイド（メディカ出版） ホリスティック医学（日本ホリスティック医学協会）
 レディース鍼灸（医歯薬出版株式会社） 暴力なき出産（アニマ2001） オキシトシン（晶文社）
 プライマル・ヘルス（メディカ出版） 助産ケア臨床ノート 分娩期の母児（医歯薬出版株式会社）
 心により添う助産術実践テキスト（メディカ出版）

評価方法

時間内および終講時 客観式テストおよび技術テスト（100点）

領域	助産診断・技術学	授業科目	助産過程・技術学Ⅱ（分娩期）		
単位（授業時間/時間数）	2（4/45）	授業回数	2回	開講時期	前期
担当講師名	非常勤講師	講師所属			
特記事項	—		—		

科目目標

分娩期の経過診断の技法及び正常分娩介助法を習得し、ケアについて理解する。

授業目標

1. 正常分娩介助技術の様々な方法が理解できる。

授業内容

1. 様々な分娩介助法
 - 1) フリースタイル分娩の意義
 - 2) フリースタイル分娩の原理と実際
 - (1) 仰臥位分娩
 - (2) 側臥位分娩
 - (3) 四つん這い分娩
 - (4) 座位・蹲踞位分娩

授業の進め方

講義 演習

教科書

助産学講座7 助産診断・技術学Ⅱ [2] 分娩期・産褥期（医学書院）
 写真でわかる助産技術（インターメディカ）
 WHOの59ヶ条のお産ケア実践ガイド（農山漁村文化協会）

参考図書

心により添う助産術実践テキスト（メディカ出版）
 暴力なき出産（アニマ 2001）
 オキシトシン（晶文社） アイナ・メイの自然出産ガイド（メディカ出版）
 プライマル・ヘルス（メディカ出版） ケアの本質（ゆみる出版）

評価方法

出席および講義参加状況により評価